

センターだより

NO. 3

平成21(2009)年6月18日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@suita.ed.jp

教育センター研究グループ紹介

教育センターでは、学校園の教職員の皆さんに研究員を委嘱し、スーパーバイザの先生のご指導のもとに、今日的教育課題について研究を進めています。研究成果は、夏の教育研究大会や年度末に発行する研究紀要、教職員研修会等で吹田市内に発信しています。

今年度は、平成20年度から継続の情報教育研究グループ・発達理解研究グループ・小学校英語活動研究グループに、新しく学校組織マネジメント研究グループと授業活性化研究グループを加え、5グループで研究活動を進めていきます。

情報教育研究グループ

【研究テーマ等】「もうここまで来ている情報教育」

- (1)情報モラル指導
- (2)ICT機器の活用
- (3)TV会議システムの活用

【研究員】

山手小	南原 忠昭	青山台小	尾畑 陽一	江坂大池小	横田 和也
南山田小	和田 伸子	片山小	古川 眞一	吹田南小	西田まなみ
第五中	下村 岳人	片山中	中通 晴弘	第二中	須藤 渉
豊津中	佐藤 弘宜	山田中	吉田 浩司	第一中	桂 弘子

【スーパーヴァイザ】

元公立中学校教頭 山内 祐 先生

発達理解研究グループ

【研究テーマ等】

- ① 小学校授業における支援方法
- ② 幼稚園保育における支援方法
- ③ 小学校授業における巧緻運動困難への支援方法

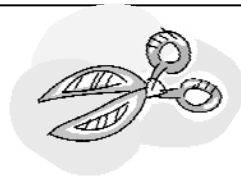
3グループに分かれて、それぞれのテーマに沿って、具体的な支援方法を検討します。

【研究員】

山二小	江端 悦子	吹三小	辻本 裕子	吹二小	大谷 有貴子
桃山小	池田 あゆみ	青山小	川向 博子	千二小	齋藤 恵美子
東山小	浅野 藍	豊津中	山口 正剛	第二中	山口 ひろみ
佐竹幼	横山 明美	千二幼	寺本 一恵	吹南幼	相原 修子
南山幼	保気口 明子	江大幼	今村 紗矢香	古江幼	大田 渚

【スーパーヴァイザ】

大阪発達総合療育センター リハビリテーション部 作業療法士 辻 薫 先生



小学校英語研究グループ

【研究テーマ等】

「担任が行う、英語教材を活用した小学校英語授業の研究 ー授業研究・環境整備ー」

- ・今年度は、小中連携を視野に入れ、英語ノートにより焦点を当てた授業研究を進めていきたいと考えております。
- ・①小中連携グループ、②6年生(英語ノート2)グループ、③5年生(英語ノート1)グループに分かれて研究を進めます。

【研究員】

山田中	神崎由紀	第二中	石井佳代子	山五小	篠田美千子	吹田南小	大久保千穂
岸二小	金崎栄一	藤白台小	森 可奈恵	藤白台小	野口佐知	豊一小	藪谷実加
千たけ小	山口亮一	南山田小	玉城明子	古江台小	丸野寛朗	吹三小	日高敦子

【スーパーヴァイザ】

関西大学外国語学部 副学長 竹内 理教授

学校組織マネジメント研究グループ ☆今年誕生したグループです。

【研究テーマ等】 ※研究総会が中止になり、1回目の研究会議がまだ不実施のため、仮の方向性です。

学校組織マネジメントにおいて、教職員がどのような役割を担い、学校経営にどのような効果をもたらすのかを研究する。例えば、学校組織マネジメントをいかにした学校組織・体制の整備(小中一貫教育推進、学校評価、効率化、機能化等)等を研究していく予定です。

【研究員】

南山田小	若菜 繁雄	片山中	木村 聡	竹見台中	荻野 由紀子
岸部第一小	浦 憲太	片山小	藤田 賢司	佐井寺中	奥田 良恵
津雲台小	河合 綾子	西山田中	安達 大輔	東佐井寺小	宮前 桂子
豊津第一小	赤繁 信和	千里第二小	中井 建志	佐井寺中	酒井 睦美
山田中	山本 照満	第六中	林 泰一		

◇学校事務職員と首席から委嘱させていただいた研究員構成です。

【スーパーヴァイザ】

現在、検討中。

授業活性化研究グループ

☆今年誕生したグループです。

【研究テーマ等】

学力向上のためには、何より授業改善が必要です。その授業改善の鍵を握る「校内での授業研究」の活性化について研究します。「子どもの学び」に焦点をあて、研究授業をした人にとっても研究会に参加した人にとっても実りある研究にする方法や、1回1回の研究会が次の研究会にかつなげていくための方策・・・など研究し、提案していきたいと考えています。

テーマは、今検討中です。

【研究員】

山田東中	藤田 悟巳	古江台中	西田 知子	第五中	高橋 由佳
古江台小	福井 将人	津雲台小	内田 祐子	岸二小	木下 鉄平
千二小	井上 重和	山五小	後藤 雄也	山手小	中村 友暁
千たけ小	速水 素子	吹一小	加藤 奈津子	高野台小	福島 太三

【スーパーヴァイザ】 関西大学文学部人間活動理論研究センターセンター長 山住 勝広教授

6・7月の教育センター研修案内

特別支援教育研修（講座番号212）

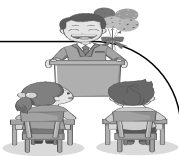
「発達障がい理解」

日時 6月25日(木) 16:00～
場所 吹田市立教育センター視聴覚室他
講師 吹田市立教育センター他

「LD」「ADHD」「高機能広汎性発達障害」について、分科会に分かれて研修します。申し込みは、研修番号とともに、「A、B、C」を記入ください。

- ◇212-A「LD理解」
- ◇212-B「ADHD理解」
- ◇212-C「高機能広汎性発達障害理解」

クラスに上記の子どもがいる担任、「発達障がい」の研修を受けたことのない先生、もう一度聞いてみたいと思われる先生、新しく特別支援教育コーディネーターになられた先生、ぜひご参加ください。



学校図書館担当者研修(講座番号110)

「子どもたちに出会いたい本」 「絵本の読み聞かせの基礎基本」

日時:6月26日(金)15:45～
場所:中央図書館 集会室
講師:中央図書館司書 岩本さん・永井さん

新教育課程でも改めて重要視された「読書活動の充実と学校図書館の利活用」。読書活動の充実のために、教師自身が子どもの本を知ることが大切です！実際に子どもの本に触れ、読み聞かせの基礎基本を学びませんか？

研修会修了後、紹介していただいた新刊本などの本を借りることも可能です。
公共図書館と連携についてもお話を伺います。



授業づくり研修②（講座番号105）

大阪府学習指導ツール実践開発事業モデル授業 （公開授業と研究協議）

お話探偵団「物語に仕かけられた『ひみつ』をさがして読もう」

中核教材「白いぼうし」(光村図書4年下)
一車の色は空の色シリーズを通して～

日時 6月29日(月)14:40～
場所 山手小学校 4年1組
授業者 吹田市立教育センター指導主事 鷺尾 千恵
助言者 大阪府教育センター指導主事 岩佐 美奈子

※子どもたちに、自分で文学教材を「読む力」を育てること／文章の中に表れた作者の意図を考えながら読むことを意識して授業を提案したいと思います。

※学習指導ツール開発モデル実践事業とは・・・
大阪の子どもたちの学力の課題を解決するために、「学習意欲を喚起し、『活用する力』等を育てるモデル授業を開発し、その映像資料をWeb等で提供するという大阪府教育委員会の取組です。

授業づくり研修①（講座番号104）

スーパーティチャーに学ぶ 「確かな言葉の力と活用力をつける ための国語科の授業づくり」

☆ 講師による公開授業と講演

日時 7月2日(木)14:35～
場所 千里第二小学校 多目的教室
授業学年 千里第二小学校6年生組
講師 筑波大附属小学校 二瓶 弘行先生

全国各地で飛び込みの公開授業やご講演を行っておられます二瓶先生を吹田市にお招きすることができました。千二小6年生の子どもたちへの文学教材の授業を公開していただきます。
スーパーティチャーによる授業を観るチャンスです。ぜひご参加ください。

☆ 小学校学研国語部と共催で実施します。

特別支援教育研修（講座番号213）

「ケースの全体理解」

日時 7月7日(火) 16:00～
場所 吹田市立教育センター 視聴覚室
講師 吹田市立教育センター

「個別の指導計画」を書く前に、しておかなければならないことが、「ケースの全体理解」です。

「担任の気づきシート」をもとに、エピソードを

- ①得意な領域
- ②苦手な領域

にわけ、子どもの「学習・行動など」の全体理解をします。
また、家庭についても取り上げ、理解します。
その後、課題となる領域、内容に優先順位をつけ、指導の目標、手だてを考える手順で進めることになります。
この研修では、ワークを取り入れながら、研修します。

教科・領域研修 小学校英語活動研修(講座番号94)
『指導力アップ研修 第1回』

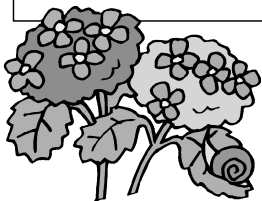
「英語ノート1のアクティビティ①」

日時 7月7日(火) 16:00～
場所 吹田市立教育センター 研修室1
講師 吹田市教育委員会 指導課 指導主事 今枝 かおり

英語ノート1に出てくるアクティビティを、先生方が子ども役になって、実際に体験していただく研修です。

英語活動の授業にすぐに役立つ内容です。

※小学校英語担当者会と兼ねています。



多数のご参加をお待ちしております。

研修には、必ず事前申し込みが必要です。教育センターHPからの申し込みをしてください。

6 ・ 7 月 の 教 職 員 研 修 予 定

講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会 場	日 時	対 象
ステップアップ 選択研修	50	「肢体不自由学級センター校に学ぶ」 「やまばと学級」の授業参観と研究会 授業者 高野台小学校教諭 佐藤 英一郎 ・大路 裕 子	高野台小学校 やまばと教室	6月23日(火) 13:40～	ステップアップ研修 受講者(I・II) (2～5年目教員)
小学校英語 活動研修 指導力アップ研修①	94	「英語ノート指導法①」 吹田市教育委員会指導主事 今枝 かおり ※小学校英語担当者会と兼ねる	教育センター 研修室1	7月7日(火) 16:00～	小中学校教員
授業づくり 研修①	104	スーパーティーチャーに学ぶ① 「活用力をつけるための国語科の授業づくり」 －公開授業(6年)と講演－ 筑波大附属小学校教諭 二瓶 弘行氏	千里第二小学校 多目的教室 6年生組	7月2日(木) 14:35～ (6時間目)	小中学校教職員
授業づくり 研修②	105	物語に仕かけられた『ひみつ』をさがして読もう －教材「白いぼうし」を中心に－ (公開授業4年) ※大阪府学習指導ツール開発実践事業 モデル授業 授業者 吹田市立教育センター 指導主事 鷲尾 千恵 助言者 大阪府教育センター 指導主事 岩佐 美奈子	山手小学校 4年1組教室	6月29日(月) 14:40～ (6時間目)	小中学校教職員
学校図書館 担当者研修	110	「子どもに会わせたい本(新刊本を中心に)」 「絵本の読み聞かせの基礎基本」 中央図書館司書 岩本憲子氏 永井菜子氏	中央図書館 集会室	6月26日(金) 15:45～	学校図書館担当者 小中学校教職員
特別 支援 教育 研修	212	発達障がい理解 ※この研修は、212-A「LDの理解」 212-B「ADHDの理解」 212-C 「高機能広汎性発達障害の理解」の3分科会に分かれます。申込時 は参加希望の分科会(A,B,C)を備考欄に記入してください。	教育センター 視聴覚室 実験室 実技研修室	6月25日(木) 16:00～	教職員
	213	ケース全体理解	教育センター 視聴覚室	7月7日(火) 16:00～	教職員

※ 各講座の詳細は、各学校ごとに送付します実施要項をご覧ください。



新教育課程に向けた 学校教育 NO. 2

準備は進んでいますか？

今回は、新学習指導要領を先行実施している、小・中学校共通「総則」の改訂ポイントを紹介いたします。

- ◆改正教育基本法等を踏まえた改定・・「生きる力」の理念は継続
(教育基本法、学校教育法及び学習指導要領に掲げる目標を達成するよう教育を行う必要の明確化)
- ◆①基礎的・基本的な知識・技能の習得、②思考力・判断力・表現力等の育成、③学習意欲、
を学力の重要な要素として明示(学校教育法第30条2項を反映)
※バランスの重視と基盤となる言語活動の充実
- ◆道徳教育や体育などの充実により豊かな心や健やかな体を育成する
※道徳教育の指導内容の重点化・体験活動の推進・道徳推進教師
※心身の健康保持増進に関する指導・食育の推進・安全に関する指導を新たに規定
※自発的に取り組む部活動の意義や留意点(中学校)を規定

□ 指導計画作成に当たっての配慮事項としては、次の5点が示されています。

- ① 言語活動の充実② 見通しを立てたり、振り返ったりする学習活動の重視
- ③ 障害のある児童生徒の指導 ④ 情報教育の充実⑤ 部活動の意義と留意点(中学校)

このようなポイントを踏まえながら、各学校では、次年度の教育課程編成への準備を進めていただければと思います。

また、幼稚園におかれましても、上記内容も踏まえながら、発達や学びの連続性を大切に教育課程編成作業を進めていただければと思います。

次回は、各領域のポイントをお知らせします。